



日本共産党 高知の県議会 活動報告ニュース 県議会直毛 823-9324 872-9324 高知市丸の内1-2-20 高知市福井町1475-8



2016. 3. 13
NO. 466

障害児支援の充実についで 県がしっかりとけ支援策を

3月7日の予算委員会
で、米田議員がとりあげた
のは、重度(在宅)障害児の
実態を調査し、しっかりと
とした通所支援、放課後等
デイサービスの実装、在宅
重度障害児の短期入所利
用促進事業の見直しにつ
いて。先日、2月12日に
すべての国庫針盤が放

予算委員会では 米田議員が質問

映された「眠れない母親
たち」どう支える重度の
障害児も例にあげ
なかり、県にしっかりと
した対応をせまりました。
県は、医療、福祉等の
関係機関とも連携し、
県内の子どものための在宅
生活を支えていくため、
行政として体制整備をす
ると答えました。

緊急事態条項は 権利を奪い、独裁の危険

一吉良

私権を制限する規定が
憲法に必要と 知事。

知事が、昨年の衆議院憲
法審査会の地方公聴会にお
いて、「大規模な災害への
万全の対応をするには、私権
の制限を明示する憲法改定
が必要ではないか」と発言
しました。これに対して、
「災害時の公用収用の問題は
憲法があらうに明記せずと
も関連法令で済むに解決済
みである。憲法の私権規定
をもとに、多数の人々の生

県議会は、3月/日から、本会議が開かれ
吉良議員が代表質問に立ち、知事の政治姿勢を
たずねました。その中、憲法改定問題も
紹介します。

県議会開会中

てくてく歩記 (463)



3月8日は、世界中の女性たちが「ロンビ平和を
求めて連帯してたちあがく 国際女性デー。高知でも
ミモザ(アザミ)の花を手に、「女性9条会」の女性たちが
グリーンロードでアピール。夜は、ソレビ高知県集
会が園かきました。一方、政府は20日、女性の再婚
禁止期間を現在の6ヶ月(180日)から、100日に短縮
する民法改正案を閣議決定し、国会連の女性
差別撤廃委員会、再婚禁止期間があること自体おかしいと、
完全廃止の勧告文書を発表します。中途半端な日本です。

存権と個人の財産権が衝突
する場合には、公共の福祉
の観点から多数の生存権を
優先するという形で整備さ
れ続けている。「ヒトラーは
全権委任法によって独裁政
治を確立した」「現憲法の制
定に尽力した金壽徳次郎憲
法担当相は、1946年7月、帝
国議会衆議院憲法改正委員
員会で、私権を制限する
緊急事態条項が乱用され
る危険を直視し、あえて現
憲法にそうした規定を不

なかつた」等の「史的事実」
発言を引用しながら、知事の
姿勢をたたきました。
知事は、「私権を制限する規
定が憲法に必要ではないかと
考えている。」と述べながら、
「一方で、緊急事態があるこ
とを理由に、政府に過度な権
限を付与することや、過剰な
私権の制限を認めることがあ
ってはならない。」と述べて大
規模災害以外の目的に使わ
れる権力の乱用は、あつては
ならないことは当然」と答弁